

— 基礎知識・心得・頻出トラブル対策を1日で学ぶ —

「ひとり情シス」のための 基礎知識とスキル習得セミナー

一般社団法人ひとり情シス協会 「ひとり情シス大学1日コース」

会 期

2024年 6月 7日(金)
2024年11月15日(金)

各回とも 10:00~17:00

会 場

日本能率協会 研修室
(東京都港区芝公園)

参加対象

- 製造業で経験3年未満の初級情シスの方
- 500名までの中堅中小企業の少人数情シス
- 基礎から学び直したいひとり(少人数)情シスの方
- 近々にひとり(少人数)情シスに着任する方
- ひとり情シスを支援する二人目候補の方

講 師

増山 大輔
一般社団法人ひとり情シス協会
認定インストラクター

開催目的

「ひとり情シス」とは、一人で社内のIT環境や情報システムを管理する担当者のことで、中堅中小企業ではとても多い状況です。一般社団法人 ひとり情シス協会が2022年1月に発表した「ひとり情シス実態調査2022」では、従業員100名から499名までの企業では37.6%にあたる1.8万社、従業員20名から99名までの企業では87.4%にあたる約20万社で、情シスが一人以下であるという結果が出ています。この結果からみられるとおり、IT人材不足の問題は中堅中小企業では特に深刻です。

また、コロナ禍の影響で、リモートワークやBCP対応など、中堅中小企業においてもITやデジタル活用の必要性が増しています。今までIT担当者がいなかった「ゼロ情シス」企業では、新規にひとり情シスを任命することになり、経験の浅いひとり情シスが増加しています。「ひとり情シス実態調査2022」によると、ひとり情シスの24%が経験3年以内で、ITや業務の知識に不安を持っていることが判明しています。

特に製造業のひとり情シスは、生産設備とのIoTや生産性向上のRPA、CAD/CAMシステムなど、ITやデジタル化の適用範囲が広い傾向にあります。また業務上取引先とデータ交換することも多く、セキュリティ対策が不可欠です。そのため、5つのカリキュラムの内、1つを製造業にフォーカスした内容にしました。カリキュラムは他業種の方も受講可能です。

プログラム

10:00~17:00 (昼休憩 12:00~13:00)

1. 多岐にわたるひとり情シス担当者の仕事

- ① ひとり情シスとは？
- ② ひとり情シス実態調査
- ③ ひとり情シスの仕事の範囲
- ④ ひとり情シスのタイプ

2. これだけは理解しておきたい基礎知識

- ① 基本的な勉強の仕方
- ② ネットワーク、サーバー、クラウド
- ③ セキュリティ
- ④ DX推進の考え方
(DXアクセラレーションプログラム紹介)

3. ひとり情シスの心得と必要なスキル

- ① 現状認識・環境構築
- ② セキュリティ対策
- ③ 資産・ドキュメント管理
- ④ バックアップ

- ⑤ 端末設定

- ⑥ リテラシー向上
- ⑦ 最適なパートナー発掘
- ⑧ ベンダーマネジメント
- ⑨ 経営層とのコミュニケーション
- ⑩ ユーザー部門との関係構築

4. 現場で頻出のトラブルシューティング

- ① トラブルあるある
パソコントラブル、ネットワークトラブル、ベンダートラブルなど、様々な事例を紹介
- ② セキュリティ事件簿
実際に発生したセキュリティトラブルの事例から学ぶ

5. 製造業の情シス担当者ならではの悩み

- ① 工場とのコミュニケーション
- ② IoT、RPA、AIの取り組み方
- ③ 生産管理パッケージへの取り組み

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

「ひとり情シス」のための基礎知識とスキル習得セミナー

講師紹介(敬称略)

増山 大輔

一般社団法人ひとり情シス協会
認定インストラクター

大学機械学部卒業後、計測器メーカー入社。改革推進室に配属され、業務改善チームでさまざまなプロジェクトに参画。
その後、現在の従業員200名の中小製造業企業へ転職、ひとり情シスとしてホームページから基幹システムまでを内製で対応、リモートワーク構築やクラウド環境構築も行う。
現在は、RPAやAIなどのプロジェクトをリードしている。2020年より、ひとり情シスの支援活動を開始。



お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 152335** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからの申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。

TEL: 03(3434)6271

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	39,600円/1名
上記会員外	44,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。

※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)

※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/membership/>

※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)
に掲載しておりますのでご確認ください。

会場案内 会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

日本能率協会 研修室 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

参加定員 30名(参加人数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。)

キャンセル・参加日程変更の規定

キャンセルで連絡日	キャンセル料	日程変更手数料 (年度内一回限り)
開催15日前～開催8日前 (開催当日を含みます)	参加料の10%	無 料
開催7日前～前々日 (開催当日を含みます)	参加料の30%	5,500円(税込)
開催前日および当日	参加料の全額	7,700円(税込)

参加日程の変更については、変更後の日程で確実に参加することを条件に1回のみ可能といたします。

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万が一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。なお変更後の日程のキャンセルの場合も上記キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。変更は同一年内(4月～翌年3月)に限りです。

(注)変更・キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

プログラム内容に関する問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 佐藤

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL: 03(3434)1410(直通)

申込に関する問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL: 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

E-mail: seminar@jma.or.jp FAX: 03(3434)5505

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。
是非この機会にご入会をご検討ください。

詳細は

<https://www.jma.or.jp/membership/>

日本の経営革新

×
学びと成長



日本能率協会(JMA)は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。

社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発・設計・技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校向け、個別課題解決支援も行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

1 現場課題に合わせたプログラム内容

2 実践力のつく演習・ディスカッション

3 研修結果を継続させる仕組み

4 多様な業界、業種と交流

